

Natural Bridge~

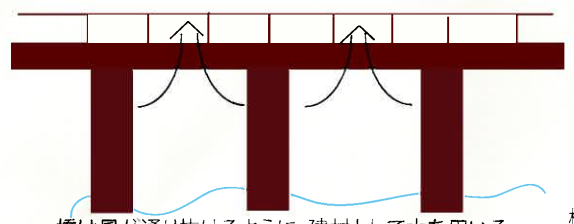


中之島
 大阪の経済、政治の中心地であり、大規模なビジネス街である。
 日本銀行大阪支店に代表されるように特徴的な建築物がオフィス、仕事場として利用されている。

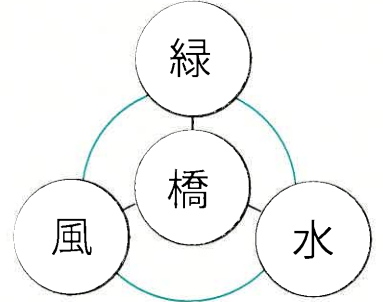
東に市立科学館や国立国際美術館等の学習・文化施設が、西に中之島公園が分散しており、それらを遊歩道がつないでいる。南側の遊歩道には緑や川といった豊かな自然美があり、加えて様々な芸術作品が展示され、造形美も感じとれるが、一方の北側はビルの日陰になり、昼でも暗い。川沿いの遊歩道は道路に比べ高くなっており、川への眺望を阻害し、島の内側と川との隔たりを生む原因にもなっている。

見る方角によって静と動、明と暗、人と自然、大人とこどものようにばらつきが見られ、そのどれもが独立して作用し、ヒートアイランドを促進させている。

人の往来を分散させ、周辺の駅で下車した人々を招き入れるように、駅と科学館や図書館といった学習・文化施設をつなぐことでオフィス街でありつつ、子どもが過ごす場としての機能を十分に活用することができる。

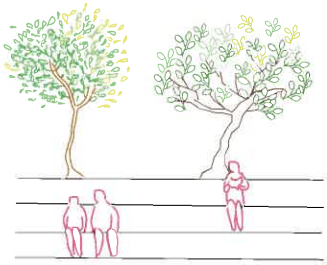


橋は風が通り抜けるように、建材として木を用いる。



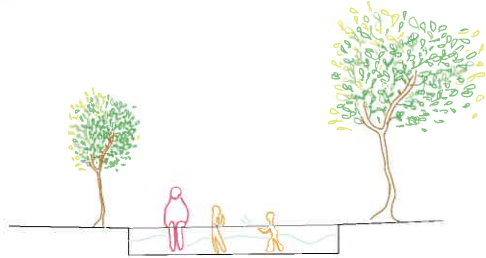
橋に隣接する形で作られた芝生の中には様々な木々を植え、浅い池のような親水域を設けることで、緑と風や水の三つの自然が共存しさせ、年齢層に関係なく楽しめる場とする。

計画区域A



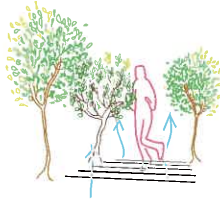
Green

みどりの木陰で一休み。
オフィス街でお昼休みの一人の時間を
のんびり過ごす場所。



Water

水に足を浸からせ涼を取る。
子どもは大好きな水遊びで涼を。



Wind

橋には風が通るように隙間を作る。
川から吹き上がる風で心地よく
ウォーキングやランニングを楽しむ。

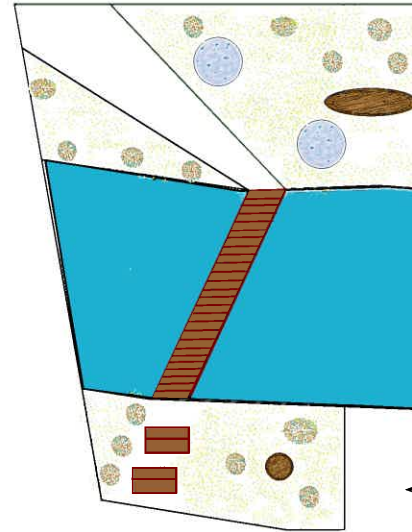
計画区域B

つなぎ目

南北の公園、緑の橋が
人と自然をつなぐ

流れと溜り

人の流れを妨げず、川や木々などの自然で
足を止め、隣に流れる川や吹き抜ける風を
感じる。



5 1:1000 平面図

